

平成27年度医療費適正化について

1 ジェネリック医薬品の使用促進

ジェネリック医薬品の差額通知の発送

効果額(審査月/平成27年3月～28年2月)

保険者 10,357,875 円、被保険者 3,838,487 円、計 14,196,362 円、数量シェア 61.5%

通知書発送件数 24,531 件、委託料 1,824,570 円

～ジェネリック差額通知とは～

対象医薬品 生活習慣病や慢性疾患等に用いる薬剤7種類を指定

対象者など 35歳以上、投与期間14日以上、差額金額200円以上

2 重複・頻回受診者への訪問保健指導の実施

訪問受診者数 平成25年度476人、平成26年度678人、平成27年度832人

3 重症化予防の実施

非肥満で検査値(血圧・脂質・血糖)が要精密検査レベルで、未受診者への保健指導の実施

平成26年度～平成27年度 文書、電話、訪問等の保健指導数 のべ565人

4 特定健診の受診率の向上

・平成24年度33.9%、25年度37.1%、26年度39.5%

5 特定保健指導の実施率の向上

・平成24年度25.9%、25年度32.5%、26年度38.2%

6 人間ドック等の費用助成

・人間ドック 平成25年度1,011件(34,628,400円)、26年度1,058件(37,319,128円)

平成27年度1,166件(41,360,199円)

・脳ドック 平成25年度223件(4,146,460円)、26年度270件(5,173,210円)

平成27年度229件(4,429,700円)

7 レセプト点検による返納金、第三者行為納付金

平成24年度 20,953,822 円、 25年度 40,932,169 円、 26年度 30,238,370 円

8 データヘルス計画の策定